

福井県高P連 **会報**

発行人 福井県高等学校PTA連合会
 (福井県生活学習館「ユニー・アイふくい」内) 平澤良典



春季高校総体

資料提供 福井新聞社



福井県高等学校PTA連合会 会長 平澤良典

今年度の活動について

今年度も会長をさせて頂くことになりました福井商業高校PTA顧問の平澤です。どうぞよろしくお願ひ致します。

当連合会は、県内の三十の高校によるPTA連合会で、子供たちのために連携して情報を共有し合って活動を行なっています。

今年度は八月に全国高等学校PTA連合会の研究大会をサンドームをメイン会場に県内四市にて開催します。これは三日間の期間中に、全国から一万人近くの参加者をお迎えする大規模な大会です。人口が少なく加盟校も少ない小さな県ですが、多くの偉人を輩出し、全国トップレベルの教育水準を誇る福井県ならではの大会にしようとして、一昨年より準備を重ねております。まさに連合会として一致団結し、全国からお越し頂く参加者に喜んで頂ける素晴らしい大会にしたいとの思いで取り組んでいます。

この全国福井大会のテーマは「教育と考福」です。将来を担う私たちの子供の幸福(幸せ)とは何か?を深く考え振り下げる研究大会です。保護者が我が子と向き合い、親の役割りとして我が子の将来のために家庭で出来る、しなければならぬことが出来ているのか?放任し過ぎてはいないか?学校に任せ過ぎてはいないか?逆にかまひ過ぎ・過保護になつてはいないか?今一度、親としての役割りに関わり方を振り返り、また、我が子の通う学校に対して何が必要で、何が出来るとかを考える機会になつたらと思います。

大会当日及び直前の準備の際には、各校から合計千人を超えるスタッフが必要となります。大会を成功させるためには、実行委員会を中心とした「結束」と「行動力」に掛かっています。県内の加盟校のPTAがこのまま一致団結して取り組めば、きっと成功します。福井県のPTAのレベルの高さも日本中にアピールしましょう。

秋以降には、例年同様の活動も予定しております。

この一年間は、近年にない大変な年になります。PTA会員の皆様には、それぞれの活動をご理解頂き、例年以上のご協力をお願い申し上げます。

第52回県高P連年次総会

会長に平澤良典氏(福井商業高校PTA顧問)を再任



して、PTA活動が情報交換の場としてお役にたてれば幸いである。今年八月の全国高P連福井大会は『教育と幸福』をテーマに開催する。子どもたちにとって幸福(幸せ)とは何か?を深く掘り下げる研究大会である。今年一度、親としての役割を振り返り、また我が子の通う学校に対して何が必要で、何ができるかを考えていきたい。」と挨拶された。

来賓として出席された三田村彰県教育庁企画幹は、「舞鶴若狭自動車道の全線開通により本県と近畿が大きなネットワークでつながることになるが、こうした時期に開催される高P連全国大会に集まる多くの方々に福井の教育や魅力を大きく発信できるように県としても全面的に応援していきたい。未来を担う高校生に『高い志』を持ってほしいと、ノーベル賞物理学者の南部陽一郎先生と本県の高校生が会う機会を設けたが、参加した生徒は大きな感動と高い理想を持つことができた。このような感動や理想が、毎日の生活や行動をささえる大きなものになる。そのため、今年から本県出身の著名な方々を『福井ふるさと教員』としてお招きする事業を展開し、第一回目は若狭高校や敦賀高校で実施した。本県の高校生の就職内定率は全国で一

平成二十六年年度の年次総会が六月四日(水)、AOSSA 県民ホールで、三十一校から会員百七十一名が参加して行われた。挨拶に立った平澤良典会長は、まず高校生総合保障制度の加入者が例年を上回ったことや全国高P連福井大会の協賛金(広告)が予想を上回る成果であったことに対して、各校の熱心な取り組みに感謝を述べられた。次いで、PTA活動について少し考えてみたいと述べられ、「高校においても、挨拶や服装、そしてスマホなどの扱いについて、学校に指導を任せ過ぎているのだろうか。我が子の将来のために家庭でできる、しなければならぬ教育を学校、先生に頼り過ぎていないだろうか。親同士が、あるいは先生を交えて、我が子の悩みを相談する機会と



この後表彰状贈呈に移り、PTA活動に特に功績のあった五名が県教育委員会から表彰され、各校PTA活動に貢献された四十八名の方々が当連合会長から表彰された。次いで広報紙コンクールの表彰が行われ、最優秀賞足羽高校PTA以下七校PTAが表彰された。

続いて議事に移り、平成二十五年度事業報告、会計決算報告が承認されたあと役員の変更が行われ、会長に平澤良典福井商業高校PTA顧問が再任された。退任役員を代表して十一家博規副会長、新任役員を代表して平澤会長の挨拶ののち議事が再開され、平成二十六年度事業計画案・予算案が審議のうえ承認された。

次いで、県教育庁学校教育政策課からICT機能を授業の様々な場面に活用して学習効果を高めていくスマート教育の概要説明、全国高P連福井大会実行委員長の北風俊哉氏の挨拶があり、桂田定樹副会長の「閉会のことば」で年次総会は終了した。

高いが、就職・進学どちらの道に進もうとも、より良い人生を歩むための『高い志』を持つてほしい。スポーツについては、高校生の皆さんには、平成三十年に本県で開催する国体で有力選手となるよう頑張つてほしい。また、今年十一月に本県各地で開催される近畿高等学校総合文化祭でも一杯、生徒の実力を披露してほしい。」と挨拶された。

続いて、船木繁樹県高等学校長協会長(羽水高校長)は、「各学校では、スクールプランに重点目標、具体的取組を明記し、学力・体力の向上、英語力の向上、授業力改善等を中心にして、それぞれ懸命に取り組んでいる。部活動では、福井しあわせ元気国体に向け、強化事業が始まっており、競技力向上に努めている。文化部については、近畿高等学校総合文化祭開催を機に一層の飛躍・活躍を期待している。多くの保護者の皆様に会場までおいでいた、だいて、熱いご声援をお願いしたい。各高校で五月に開催されたPTA総会では、『夢は必ず実現する』ことを目標に活発な議論が展開されたのではないかと。生徒の夢の実現のために、保護者の皆様と教職員が手と手を取り合つて一丸となつて取り組んでいかねばとの思いを新たにしました。親子の会話が不足しているとか学校の情報が伝わらないとの声も時々耳にする、日々のコミュニケーションを大事にしていきたい。」と挨拶された。



一、被表彰者氏名(敬称略)

*県教育委員会表彰

柿谷 好彦(武生工業) 川端 精治(三国)
十一家博規(小浜水産) 末永 公秀(大野)
高田 一(鯖江)

*県高等学校PTA連合会長表彰
各校より推薦されたPTA役員四十八名

二、平成二十六年役員氏名

会長 平澤 良典(福井商業)
副会長



月城 祐司(丸)



平井 正文(武生工業)



桂田 定樹(若狭)



末永 公秀(大野)

理事 木下 克則(勝山) 藤本 潤一(羽水)
山本 和也(武生商業) 福谷 正人(敦賀工業)
監事 吉岡 正修(藤島) 牧岡 輝雄(若狭東)

三、平成二十六年八月以降の主な大会・研修会

*全国高P連大会福井大会

八月二十二・二十三日 越前市他

*PTA指導者地区研修会

嶺北 九月十三日 県生活学習館

嶺南 九月二十日 三方青年の家

*キャリアアゲイダンス研修会

十月上旬

*研究大会

十月上旬

※キャリアアゲイダンス研修会と研究大会は一本化も検討

最優秀賞に足羽高校

第11回 広報紙コンクール

平成26年度の広報紙コンクール審査会は、(株)福井新聞社編集局メディア整理部長の野路芳幸氏、和田屋印刷(株)営業部長の山形徳義氏を特別審査員にお迎えし、4月19日(土)県生活学習館において開催した。

今年度は、加盟30校から参加があり、審査に当たっては、①会員の求める情報ニーズに合っているか ②情報を簡潔に、要領よく伝えているか ③「読み易さ」という点で工夫しているか ④編集(レイアウト)の面で工夫されているか ⑤写真やカットを有効に使っているか等を審査の視点として、一つひとつ丁寧に審査し、各自、優秀と思われる広報紙に評価点を付けた。どれも甲乙付けがたく、非常に苦労したが、最優秀一校、優秀一校、佳作5校を決定した。

なお、8月に開催される全国高P連福井大会において、足羽高校と科学技術高校の広報紙を福井県の代表として掲示することもあわせて決定した。

また、表彰は、6月4日の年次総会の席上で行った。

最優秀賞 足羽高校

優秀賞 科学技術高校

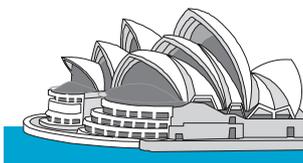
佳作 金津高校 大野高校
藤島高校 丹南高校
敦賀気比高校



高校生
オーストラリア研修に
十七名が参加

今年で十三回目を迎える当連合会主催の「福井県高校生オーストラリア生活体験研修」は、八月一日(金)から十六日(土)までの十六日間、クイーンズランド州ブリスベン郊外で県内八校から十七名が参加して実施されます。現地の公立高校へ通学し、英語レッスンや授業参観、そしてスポーツ交流・異文化交流を行います。また、ブリスベ市内観光や現地大学でのキャンパスツアーなども予定されています。ホームステイ滞在中、週末はホストファミリーと過ごします。多感な高校時代に、外国から見た日本を知ることには、人間形成や進路選択に大きな影響を与えることでしょう。積極的に行動し、多くの体験を積んできて欲しいと願っています。

INFO インフォメーション



「北信越地区高P連研究大会 長野大会」

「教育と考福」 ～未来に引き継ぐ 知と恵み～

（全国高P連大会福井大会に準ずる）



七月三日(木)・四日(金)長野市のホクト文化ホールを主会場に、各県から千二百二十余名が集い、本県からも百七十一名が参加して北信越地区高P連研究大会長野大会が盛大に開催されました。

開会式での挨拶で、山崎康一大会実行委員長は、「P.T.A活動が家庭・学校・地域をつなぐ役割を担えるように、この二日間の大会を爽りあるものにして頂くことを願っている。」と、また、佐野元彦全国高等学校P.T.A連合会会長は「全国高P連は、子どもたち一人ひとりが自己実現を図れるよう全力を尽くす所存。今年度も、マナーアップ運動・薬物乱用防止活動・安心ネットづくり等の活動に取り組み、現状を正しく認識し、家庭・学校・地域の接点として新たな転換をおこす風を吹かせたいと思っている。」と話された。

その後、永年P.T.A活動に功績のあつた二十八名に表彰状が贈られ、福谷正人氏が本県を代表して表彰状を受けられました。

本県の栄えある受賞者

- 川崎 弘美 科学技術高校P.T.A会長
 - 田中 伸恵 勝山高校P.T.A会長
 - 福谷 正人 敦賀高校P.T.A会長
- （敬称略・役職は二十五年年度）



歓迎アトラクションでは、昨年度全国高等学校ダンスドリル選手権大会で総合優勝した長野西高等学校バトン班が、ジャンプや回転などを多く取り入れた華麗で迫力あるダンスを、また、長野商業高等学校チャイロパティックな演技が素晴らしいアクロパティックな演技をそれぞれ披露してくれました。若々しい高校生の深刺とした演技に会場参加者は惜しみない拍手を送っていました。

その後、四つの分科会に分かれ、研究発表・研究協議が開催されました。法被や揃いのTシャツを着る等、工夫をこらした趣向での福井県の四つの学校の発表は、日ごろ取り組んでいるP.T.A活動に加え、来月開催される全国高P連福井大会の紹介も含めるなど、県を代表した素晴らしいものでした。

本県の分科会発表者

- 第一分科会 高校教育とP.T.A
高田 一 鯖江高校P.T.A会長
- 「バランスよい鯖高生を目指して」
- 第二分科会 進路指導とP.T.A
松原 亮一 三国高校P.T.A会長
- 「高校再編と進路指導」
- 第三分科会 生徒指導とP.T.A
田安 繁晴 科学技術高校P.T.A会長
竹原 弥生 行事副委員長
- 「生徒と共に歩むP.T.A」
- 第四分科会 家庭教育とP.T.A
今川 政之 美方高校P.T.A会長
- 「学校と家庭・地域が連携して 取り組むP.T.A活動」



二日目は、スキーノルディック複合のオリンピック複合メダリストで現在は北野建設スキー部ゼネラルマネージャーの萩原健司氏の「人を育てる」〜スキー選手育成の現場から〜と題した記念講演で幕を開けました。氏は自身の選手経験を通じて得たことを活かして選手の育成にあたり、この冬開かれたソチオリンピックで見事二人のメダリストを排出されました。「人を育てるためには、その人を良く見て、小さな成長でも認めて褒めることが大切。小さな体験でも積み重ねれば大きな自信につながるに違いないと思う。目標というものは、自分自身の気持ちから出てくるものでなければ絶対達成できない。また子供のころは、楽しくて仕方がないという経験をすることも重要で、そのことが大人になってもくじけな心をつくるのではないかと思っている。自分のやつ

長野大会に参加して

奥越明成高校P.T.A会長 中村 豊

長野大会で、私は「進路指導とP.T.A」の分科会に参加し、子どもたちの進路希望の実現に向けて、P.T.Aとして出来ることは何か、について学びました。熱意あふれる五校のP.T.A活動の実践発表を興味深く聞きました。進学や就職に向けて、子どもたちが感じる社会との距離感をいかに埋める支援が出来るかを考える機会となりました。学校をベースに先生と保護者そして地域社会が連携して地域の宝である子どもたちを育てていくことがP.T.Aの役割だと改めて思いました。

また、この大会で印象に残ったのは歓迎アトラクションです。躍動感の中的笑顔がとて素晴らしく、元気をもらいました。

そして夜の教育懇談会では、多くの方々と飲食を共にし、語り合い、私たち親と先生の明日のエネルギーを充電した気がします。

今度は八月の全国高P連大会福井大会です。全国から来られる方々を笑顔で迎え、元気を持って帰ってもらえる大会にしましょう。

ていることが大好きで楽しいと思っている選手がトップアスリートになっている。」と話され、最後に「自分のしていることが社会につながって、何か社会の役に立っていると思えることがパワーになる。P.T.A活動も、先生方の教育も子供たちの未来につながっていくことを願って一緒に頑張りましょう」と結ばれた。

引き続き行われた閉会式で、大会宣言を採択し、次年度開催地の館石川高P連会長が、「来年は金沢でお会いしましょう」と挨拶し、大会は幕を閉じました。



「教育と考福」～未来に引き継ぐ 知と恵み～

第64回 全国高等学校PTA連合会大会 福井大会

平成26年8月21日(木)・22日(金)・23日(土)

会場/サンドーム福井、福井フェニックスプラザ、ハーモニーホールふくい、鯖江市文化センター、越前市文化センター、敦賀市民文化センター、敦賀きらめきみなと館、AOSSA(アオッサ)、ユアーズホテルフクイ

主催/一般社団法人 全国高等学校PTA連合会

主管/福井県高等学校PTA連合会

公益財団法人 福井県観光コンベンションビューロー



福井大会近づく

第六十四回全国高等学校PTA連合会大会福井大会の開催まで一か月余りとなり、準備にもあわただしさが増してきました。部会や会場会議等が連日のように開かれ、全国から来県する皆様の満足のいく大会となるよう創意工夫を重ねています。会員の皆様には様々な形でご協力いただくことになりましたが、どうかよろしくお願いいたします。

大会日程

八月二十一日(木)

前日諸会議

AOSSA、七分科会会場

歓迎レセプション

ユアーズホテル

八月二十二日(金)

開会式・表彰式・基調講演

(主会場)サンドーム福井

(副会場)フェニックスプラザ

敦賀市民文化センター

分科会

福井・鯖江・越前・敦賀市の七会場

八月二十三日(土)

記念講演・閉会式

サンドーム福井



歓迎の気持ちをしおりに込めて

暑い季節に全国から来ていただいたみなさんに少しでも喜んでいただくとうれしい。歓迎部会では高校生による「しおり」の作成を計画しました。しおりの表には、各校の高校生におもてなしの気持ちを込めた歓迎の文章を書いてもらいます。裏には、大会名や大会シンボルとともに、平成三十年に開催される福井国体のPRも入れたいと思います。越前和紙を使ったしおりは、福井大会の良さ思い出になるものと確信しています。

お弁当は郷土色一杯

大会の楽しみの一つが、郷土色豊かなお弁当です。福井大会でも豊かな福井の食材を使った、福井ならではの弁当を計画いたしました。「福井にはおいしいものが一杯あるなあ。」と参加した方々にきつと満足していただけるものと思っています。

JR駅からのおもてなし

「JR駅からのおもてなし」を合言葉に、八月二十一日と二十三日には福井駅で、二十二日には福井駅ばかりでなく、敦賀・武生・鯖江の各駅で、さらにえちぜん鉄道のあわら湯のまち駅でも、全国からやってくる皆様をお出迎えする予定です。福井駅では、福井観光コンベンションビューローから無償でいただいた歓迎看板を設置します。小さな県ですが、福井県高P連が総力を挙げて取り組んでいる様子を感じ取っていただけるものと思います。

大会弁当

福井の健やかな子供や長寿を育ててきた伝統的な郷土料理を福井の食材をふんだんに使い、仕上げました。



① たくあんの煮たのジャコのせ	② 水まんじゅう	③ 上庄里芋のころ煮と厚揚げ煮の炊合せ
④ 茄子のはまな味噌風	⑤ ソースカツ丼	⑥ 鯖の浜焼き風と出し巻き玉子
⑦ 鯖ちらし寿司	⑧ 小鯛とイカの梅肉らっきょう和え	⑨ 若狭牛飯

- ①たくあんの煮たのは、保存食として作られたたくあんを工夫して調理した福井の伝統料理です。
- ②水まんじゅうは、福井の夏を代表する和菓子です。
- ③上庄の里芋は、もちりした味わいで他の土壌では育たない野菜です。厚揚げは消費量、全国1位の食品で福井の代表的な食べ物です。
- ④はまな味噌は、福井で万能の調理味噌です。
- ⑤焼き鯖は、若狭地方を代表する食べ物です。
- ⑥ソースカツ丼は、福井定番の食べ物です。
- ⑦北陸地方で人気の駅弁、鯖寿司をアレンジしたものです。
- ⑧福井嶺南特産の梅干と嶺北特産のらっきょうを使用した和え物です。
- ⑨福井の代表的なお肉と言えば若狭牛です。赤身と脂身のバランスが良く、濃厚な味わいです。

よっぴーましま〜す!

Introduction

小浜水産高等学校

六月初旬に、小浜水産高校を訪問しました。当校は、明治二十八年に福井県簡易農学校の分校として水産科が設置されたのが始まりで、その後、明治三十二年に独立しました。創立百十九年目を迎え、全国水産・海洋系高校の中で最も古い歴史と伝統を有した学校です。「質実剛健、海に学び、誠実にたくましく生きる」を校訓にしています。



アマモマーメイドプロジェクト

鯖ずしの製造と販売、県立大と連携したアラレガコの保護・研究など水産関係の様々な活動にも積極的に関わってきました。

また、部活動においても、ボート部、ウエイトリフティング部、ヨット部などは全国大会で活躍してきました。

しかし、学校再編により、平成二十五年に若狭高校と統合し、来年三月に百十九年の歴史に幕を閉じることになりました。

P T A 活動についても、大規模校に

負けない活動をされてきました。昨年度まで、P T A は、会長一名、副会長四名で構成され、副会長がそれぞれ四つの委員会の委員長をされていました。

健全育成委員会は、地区別街頭指導や P T A 懇談会の開催、研修委員会は、P T A 研修旅行の実施、広報委員会は P T A だよりの発行、母親委員会は水高祭でのカレー販売（お母さん亭）と活発な活動をされてきました。



水高祭

しかし、今年度は、三年生のみとなったため、P T A 組織も一部変更されました。顧問として前会長が残られ、会長一名、副会長二名（男女一名ずつ）で役員会を構成しています。さらに、今までの四つの委員会をなくし、父親部会と母親部会に編成仕直し、その部長に副会長が就く形にされたそうです。

（取材 美方高校 P T A 前会長 宮下 直

Introduction

美方高等学校

六月初旬、美方高校を訪問しました。玄関すぐそばのテニスコートからは「こんにちは」と明るく挨拶の音が聞こえ、玄関を入るとグラウンドが見え、元気に部活動に取り組む生徒の姿が目に入ってきました。

三方五湖のひとつ久々子湖を眼下に望む美方高校は、昭和四十四年に地域からの強い要望で設立され、地域唯一の高校として期待を集めてきました。開校以来、「明・強・清」の校訓のもとと建学の精神「文武両道」を堅持し、部活動への加入率は九十五%を超えています。

普通科・生活情報科・食物科があり、それぞれの学科が特徴を打ち出しています。また、中規模校の利点を生かし、「生徒一人一人に対するきめ細やかな教育」を目標に学校全体で生徒を支援しています。

美方高校 P T A には、進路、生活、文化、広報の四つの委員会があります。進路委員会では、進路講演会や大学・企業への視察研修会、先輩と語る会を行います。



進路視察研修

は、金沢大学を訪問し、学校見学の後、卒業生から進路選択や受験勉強の状況などについて話を聞く場を持ちました。生活委員会では、年に二回、

この企画は、調査広報委員が直接「ちよっとおじゃま〜し、伺った話の中から委員独自の感性でこれとは思われるものを紹介していくものです。

生徒の下校時にマナーアップ運動を行います。また、通学路危険調査を実施し、役場へ陳情に行きます。文化委員会では、学校祭で「華麗屋」を設け、約五百食のカレーを作り、販売します。毎年、



華麗屋

生徒たちは愛情一杯のおいしいカレーを、そして、保護者も合唱コンクールで歌う子どもの姿や文化部展示などを見ることを楽しみにしています。終了後にはご苦労さん会を兼ねた意見交流会「保護者の集い」を開き、互いの親睦を深めます。広報委員会では、会報「湖声」を年四回発行します。少しでも多くの人に読んでもらえるようにと学校の様子の他に、親から子へ、子から親へというメッセージなどを多く取り入れるなど毎年、工夫されています。お話を伺い、それぞれの委員会が、大変熱心に、また和気藹々と活動されている様子が伝わりました。

昨年度、毎年、敦賀地区の高校三校で行っていたソフトボール大会に美方高校も仲間入りし、四校合同で楽しい時間を過ごしました。各学校での P T A 活動を充実させることはもちろんですが、二州地区四校も互いに助け合いながら P T A 活動をよりよいものにし、地域全体で生徒の健やかな成長を願いたいと思われました。

（取材 敦賀工業高校 P T A 前会長 井筒 務

第三十四回 近畿高等学校総合文化祭 福井大会

大会公式ホームページ：http://www3.fukui-c.ed.jp/~kinsou_34/htdocs/

第三十四回近畿高等学校総合文化祭福井大会が、十一月七日(金)から十六日(日)までの十日間、県内各地で開催されます。

この大会は、「近畿はひとつ」の合い言葉のもと、近畿二府八県の高校生が集い、芸術文化の総合的な発展を目指すとともに、生徒の交流と研鑽を深めることを目的に行われる文化祭で、福井県での開催は九年ぶり四回目になります。

十一月八日(土)に福井県立音楽堂にて開催されるメイン行事の総合開会行事をはじめ、全十七部門において、福井市、坂井市、鯖江市、敦賀市の四市十一会場にて、県内外の約五千人の高校生が、「掘りだそう！育もう！若き文化のたまごたち」の福井大会のテーマのもと、多彩な文化活動を繰り広げます(開催日程一覧参照)。演奏、演技、展示、競技のいずれにおいても、各府県から推薦された高校生が高いレベルの活動を披露しますので、是非ともお越しください。

第三十四回近畿高等学校総合文化祭福井大会が、十一月七日(金)から十六日(日)までの十日間、県内各地で開催されます。

この大会は、「近畿はひとつ」の合い言葉のもと、近畿二府八県の高校生が集い、芸術文化の総合的な発展を目指すとともに、生徒の交流と研鑽を深めることを目的に行われる文化祭で、福井県での開催は九年ぶり四回目になります。

十一月八日(土)に福井県立音楽堂にて開催されるメイン行事の総合開会行事をはじめ、全十七部門において、福井市、坂井市、鯖江市、敦賀市の四市十一会場にて、県内外の約五千人の高校生が、「掘りだそう！育もう！若き文化のたまごたち」の福井大会のテーマのもと、多彩な文化活動を繰り広げます(開催日程一覧参照)。演奏、演技、展示、競技のいずれにおいても、各府県から推薦された高校生が高いレベルの活動を披露しますので、是非ともお越しください。

第34回近畿高等学校総合文化祭 福井大会 開催日程一覧

部門	会場	開催日時
総合開会行事	福井県立音楽堂	11/8(土) 14:00~16:30
合唱・器楽・管弦楽	福井県立音楽堂	11/9(日) 10:00~15:30
吹奏楽	福井県立音楽堂	11/16(日) 10:00~16:00
日本音楽	鯖江市文化センター	11/9(日) 10:30~15:30
郷土芸能・吟詠剣詩舞	ハートピア春江	11/16(日) 11:00~15:45
マーチングバンド・パントワリング	敦賀市総合運動公園体育館	11/16(日) 13:00~16:00
演劇	鯖江市文化センター	11/14(金) 13:00~17:10 15(土) 10:00~17:10 16(日) 10:00~16:30
美術・工芸	福井県立美術館 フェニックス・プラザ(交流会)	11/7(金) 9:00~17:00 8(土) 9:00~17:00 9(日) 9:00~17:00
書道	福井県立美術館 藤島高校プラタナスホール(交流会)	11/7(金) 9:00~17:00 8(土) 9:00~17:00 9(日) 9:00~17:00
写真	アオッサ	11/7(金) 9:00~17:00 8(土) 10:00~16:00 9(日) 9:00~12:00
放送	国際交流会館	11/15(土) 13:00~17:30 16(日) 9:30~15:00
囲碁	アオッサ	11/8(土) 13:00~18:00 9(日) 8:40~13:40
将棋	アオッサ	11/15(土) 12:00~17:00 16(日) 9:30~14:00
小倉百人一首かるた	みくに文化未来館	11/8(土) 14:15~18:20 9(日) 9:00~15:20
新聞	鯖江市嚮陽会館	11/8(土) 11:00~17:00 9(日) 9:00~14:00
特別支援学校	福井県立音楽堂	11/8(土) 9:00~17:00 9(日) 9:00~15:00
農業	福井県立音楽堂	11/8(土) 13:00~16:30 9(日) 10:00~15:30

※入場無料

掘りだそう！育もう！ 若き文化のたまごたち

大会テーマ標語：下牧 茜 (県立勝山高等学校)
大会テーマ墨書：抱 留美 (県立高志高等学校)



大会ポスター原画：木村 聡志 (福井工業大学附属福井高等学校)



昨年10月に開催されたプレ総合開会式のフィナーレ (福井県立音楽堂)

高校生総合保障制度 発足後20年目を迎えて

平成七年度に発足しました高校生総合保障制度も、**今年度加入者は一、五八五名**を数えました。保護者各位ならびに学校関係者各位のご理解とご協力のもと、当制度は各高校のPTAの事業として推進が図られています。

毎年、事故の増加している**自転車**の**事故に重点をおいた補償プラン**もご用意しており、自転車による賠償事故や搭乗中の生徒本人のケガについて大きな補償を設定しています。

ところでこの時期になりますと、当制度に未加入の保護者の方から「入学時に手続きを忘れたので…」、「子どもがクラブ活動を始めたので…」などの理由から中途加入をご希望されるケースがあります。また、加入手続きをされていない保護者におかれましては、このような場合にも備えて是非、当制度の加入をご検討いただければ幸いです。**中途加入をご希望される方がいらっしゃいましたら下記の「高校生総合保障制度」事務局宛てご連絡いただければお手続きをご案内いたします。**

○保険金の請求方法

保険金の請求についてはお手元に入者証をご用意のうえ、事故受付専用フリーダイヤル(0120-3001399)までご連絡ください。

1. 概要

- (1) 傷害補償：加入した高校生の3年間、1日中24時間のケガや万一の場合について補償されます。※Sプランについては病気補償もされます。
- (2) 賠償責任：高校生があやまって他人にケガをさせたり、他人の物を壊したときの法律上の賠償責任が補償されます。
- (3) 加入した高校生だけでなく、同居の家族全員が利用できる「医療・健康相談」制度があります。(通話料無料)
- (4) この制度は、主として新入生を対象としています。

2. 内容 (Sは病気補償+地震補償、Aは地震補償付き)

補償内容	病気補償+地震補償		地震補償		自転車重点補償	
	Sプラン	Aプラン	Bプラン	Cプラン	Cプラン	
①個人賠償責任補償 (一事故あたりの支払限度額)	(最高)5,000万円	(最高)3,000万円	(最高)3,000万円	(最高)3,000万円	(最高)3,000万円	
②育英費用補償	(一時金)100万円	(一時金)100万円	(一時金)100万円	(一時金)100万円	(一時金)100万円	
③学校管理下動産補償 (自己負担額1,000円)	契約年度毎に 最高5万円	契約年度毎に 最高5万円	契約年度毎に 最高5万円	契約年度毎に 最高5万円	契約年度毎に 最高5万円	
④自転車事故による 傷害(ケガ)の補償	死亡保険金額	610.1万円 (475.5万円)	584.2万円 (462.6万円)	572.1万円 (459.7万円)	519.2万円 (429.7万円)	
	後遺障害保険金 (障害の程度によって)	約18.3万円~610.1万円 (約14.2万円~475.5万円)	約17.5万円~584.2万円 (約13.8万円~462.6万円)	約17.1万円~572.1万円 (約13.7万円~459.7万円)	約15.5万円~519.2万円 (約12.8万円~429.7万円)	
	手術保険金 (所定の手術の種類によって)	2.1・4.2・8.4万円 (入院を伴う手術が対象1事故あたり1回)	1.9・3.8・7.6万円 (入院を伴う手術が対象1事故あたり1回)	1.5・3・6万円 (入院を伴う手術が対象1事故あたり1回)	補償しません	
	入院保険金日額 (180日限度)	6,100円	5,900円	5,500円	4,000円	
	通院保険金日額 (90日限度)	3,400円	3,200円	3,000円	2,000円	
	⑥傷害医療費用補償 (1事故あたり)	最高50万円	最高50万円	補償しません		
⑤自転車事故以外の 傷害(ケガ)の補償	死亡保険金	230.1万円 (167.5万円)	204.2万円 (154.6万円)	192.1万円 (151.7万円)	139.2万円 (121.7万円)	
	後遺障害保険金 (障害の程度によって)	約6.9万円~230.1万円 (約5.0万円~167.5万円)	約6.1万円~204.2万円 (約4.6万円~154.6万円)	約5.7万円~192.1万円 (約4.5万円~151.7万円)	約4.1万円~139.2万円 (約3.6万円~121.7万円)	
	手術保険金 (所定の手術の種類によって)	2.1・4.2・8.4万円 (入院を伴う手術が対象1事故あたり1回)	1.9・3.8・7.6万円 (入院を伴う手術が対象1事故あたり1回)	1.5・3・6万円 (入院を伴う手術が対象1事故あたり1回)	補償しません	
	入院保険金日額 (180日限度)	2,100円	1,900円	1,500円		
	通院保険金日額 (90日限度)	1,400円	1,200円	1,000円		
	⑥傷害医療費用補償 (1事故あたり)	最高50万円	最高50万円			
⑦細菌性食中毒補償	補償します					
⑧熱中症補償	補償します					
⑨地震・噴火・津波補償	上記②⑤⑥の内容で補償します					
⑩病気の補償	疾病入院医療保険金日額 (1泊2日以上の入院・60日限度)	2,000円	補償しません			
	疾病手術医療保険金 (所定の手術の種類により)	2・4・8万円				
	疾病入院療養一時金 (60日以上入院が必要と診断された場合)	20万円				
24時間医療健康電話相談	あり	あり	あり	あり	あり	
制度掛金 (3年間一括)	35,000円	28,000円	20,000円	10,000円		

制度掛金には制度運営費140円を含みます。上記保険金額・掛金制度は、加入者1,000名以上の場合です。1,000名未満の場合は保険金額が変更になります。詳しくはパンフレットにてご確認ください。

● お問い合わせ先・連絡先 ●

福井県高等学校PTA連合会「高校生総合保障制度」事務局

〒910-0006 福井市中央3-3-23 北陸中央ビル5階 AIU損害保険株式会社内 TEL 0776(28)0144(月~金、9:00~17:00)
引受保険会社/AIU損害保険株式会社